

▼蒲生集落活性化委員会などが主催



登 蒲生岳山開き 山道には可憐なヒメサユリが満開

6月6日、快晴のなか蒲生岳山開きが行われ、約200名が山頂目指し登山しました。

7時30分に神事と開会式が執り行われた後、参加者はマイペースで登山を始めました。天候が良かったため、登山道から眺める景色や山頂からの眺望も最高で、参加者は爽快な登山を満喫していました。

集会所前での物産販売や甘酒サービスにも大勢つめかけ、にぎやかな山開きとなりました。

会津朝日岳山開き(6月13日)



▲残雪の登山道を進む参加者



▲田んぼの泥遊びは最高だな～

3 町内保育所交流保育 保育所の年長児が楽しく交流

朝日保育所で6月8日に交流保育が行われ、只見と明和からも年長児が集合、全27名で元気に交流しました。最初にみんなで体操したり歌ったりした後、歩いて田んぼに移動、思いっきり泥遊びを楽しみました。泥だらけになりながら、バケツを片手にカエルやミミズを捕まえたり、田んぼの周りでは虫を探したりして触れ合い、交流を深めました。

み 只見高等学校校内駅伝大会 みんなでつないだタスキは最高の思い出

夏のような日差しとなった6月11日、只見高校の駅伝大会が開かれ、全校生徒が参加しました。各クラスごとにチーム編成し、男女混合で町下運動広場の周囲をリレー形式でタスキをつなぎ、タイムを競いました。なかには、一人で何周も走る生徒も見られ、チームワークが勝敗のカギを握るハイレベルな大会となり、応援にも力が入っていました。



▲勝利を願い一生懸命タスキをつなぐ生徒

八 こどもサミット交流会 十里越交流イベント盛んに

6月6日に新潟県三条市で「三条凧合戦」が行われ、只見小学校3～5年生10人と朝日小学校5～6年生2人が参加しました。会場の三条燕総合グラウンドで三条凧協会の方に指導を受け、六角巻凧の凧揚げに挑戦した児童は、器用に青空高く揚げていました。また、國定勇人三条市長より目黒町長に六角巻凧が寄贈され友好が深まりました。



▲晴天のもと上手に凧揚げをする参加児童



▲島ゆかりさんに思わず握手を求める入所者

童 「虹のキャラバン」慰問 謡や歌謡ショーに歓喜の声

社団法人「虹の会（アントニオ古賀理事長）」の主催による“元気”お届け集団「虹のキャラバン」が6月22日に特別養護老人ホーム只見ホームを訪れました。入所者を前に、元NHK歌のおにいさんの宮内良さんは心温まる童謡を、演歌歌手の島ゆかりさんは持ち歌「法善寺物語」や、美空ひばりさんの名曲の数々を披露しました。近隣の福祉施設からも大勢の方が来園され、にぎわいを見せました。

E EMせっけん試作 M菌の環境浄化作用を活用

EM菌（乳酸菌、酵母、光合成細菌など自然界に生息する有用な微生物の集合体）と廃油を利用した「EMせっけん」づくりが、6月14日に朝日地区センターで行われました。朝日婦人会などでは、EM菌の環境浄化作用を活用できないかと研修を重ね、試行錯誤を繰り返し、4回目の今回は約3リットルの廃油から40個のきれいなせっけんが出来上がりました。



▲EMせっけんづくりに取り組む参加者

明 さなぶり健康ウォーキング るい家庭は健康からをテーマに



▲鮮やかな青空のもと心も身体もリフレッシュ

朝日地区センター運営委員会の主催により、6月6日に「さなぶり健康ウォーキング」が行われ17名が参加、朝日地区センターを発着地に万歳橋、荒島、一ノ坪を回る、全長5キロメートルの道のりを快晴のもと春の景色を楽しみながら、元気に歩きました。参加者は途中、唱山で目黒良樹さんによる唱山古戦場の話を聞いたりして歴史にも触れました。